

[目次]

2013年3月号

年間特集

彗星

企画展示「大彗星展」～パンスターズ彗星を迎える公開天文台の普及活動～ 早水 勉 2

思い出の彗星 [4] 彗星への思い出～ハレーに始まり、百武、ヘール・ボップにつながる～ 牧野吉伸 9

思い出の彗星 [5] 拾いそこねたナゾの石 石坂千春 10

連載

宇宙を観じる生活を！(11)～黄華堂通信より～ 黄華堂 11

私の自慢の天文の会【2】 天文サークルCrescetMoon(クレセントムーン) 友田和美 13

投稿

京都千年天文学街道ツアー【2】 明月記コースと藤原定家 作花一志 15

高校生の「宇宙に関する質問」分析 渡會兼也 20

錦絵を活用した金環日食の普及に関する研究 齋藤 泉 24

1993年3月号と2003年3月号～20年前と10年前の「天文教育」 松村雅文 30

報告

ニュージーランド沖船上皆既日食観測報告～「ばしふいっくびいなす」での天文普及～ 飯塚礼子 33

平成24年度 東北支部研究会 報告 東北支部研究会・世話人 40

情報コーナー

2013年度 天文教育普及研究会 運営委員・会計監査委員の選挙公示 選挙管理委員長 42

会合やイベント 編集委員会 44

最近出版された天文関連書 編集委員会 51

事務局からのお知らせ 事務局 52

編集部より

明小惑星 2012DA₁₄ が、2013年2月16日に地球から約3万kmの所を通過する、果たして見えるのだろうか、などと話していた矢先の2月15日、ロシアで隕石が落下して被害が出たという報道がありました。両者の公転軌道が全く異なるので、両者は無関係ということですが、偶然はあるものですね。生きている宇宙を目の当たりにした思いがしますが、被害にあった方々には、お見舞いを申しあげたいと思います。

さて、今月号の表紙(大西浩次さんの写真)に

もあるように、パンスターズ彗星が見えてきた、という情報がちらほら聞こえてきました。「彗星の年 2013」の一つ目の彗星を、皆さまがご覧になられたでしょうか？ 春は空が霞むことも多く見えにくいかもしれませんが、観測された方も多いと思います。まだの方も、是非、見てみましょう。観測できたら、あるいは観測できなくても、記事の短い長いに関わらず、その様子についてご投稿をお待ちしています。

2013年1月 編集委員長 松村雅文